〔エトフェンプロックス・
フェリムゾン・フサライド粉剤〕

ブラシン®トレボン® 粉剤DL

農林水産省登録　第１８１７０号
性　　状：類白色粉末 45μm 以下、浮遊性指数 20 以下
毒　　性：普通物
危 険 物：—
有効年限：５　年
包　　装：３kg×８

有効成分：エトフェンプロックス……0.50%　フェリムゾン……2.0%
フサライド……1.5%

殺虫剤分類	3A
殺菌剤分類	U14,16.1

トレボンは三井化学アグロ㈱の登録商標

「住友化学農薬ガイド」の見方：i-農力サイトの「製品情報」、「農薬ガイドを見る」から、「農薬ガイドの見方」をご覧ください。
本剤の最新情報：こちらの QR コードを読み取ると i-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になれます。

〔適用と使用法〕

作物名	適用病害虫名	10アール当り使用量	使用時期*	総使用回数*
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ （ごま葉枯病菌） 変色米 （カーブラリア菌） ツマグロヨコバイ ウンカ類	３～４kg	７日前	本　　剤：２回 エトフェンプロックス：３回 フェリムゾン：２回 フサライド：３回
	カメムシ類	４kg		

使用方法：散布

⚠効果・薬害等の注意

●使用量に合わせ秤量し、使いきる。
●本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ、見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しぼって散布する。
●たばこ、けいとう及び幼植物のだいず・あずき・いんげんまめには薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布する。

⚠安全使用上の注意

●蚕に対して長期間毒性があるので近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにする。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
　○ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
　○関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
●誤食などのないように注意する。
　誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受ける。
●眼に入らないよう注意する。
　眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。（刺激性）
●散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。

また、粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。

●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
●水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。
●水産動植物（甲殻類、冷水魚）に影響を及ぼすので、河川、養魚池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養殖池等周辺での使用はさける。
●散布後は水管理に注意する。
●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
●直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

「農薬ガイドの見方（https://www.i-nouryoku.com/prod/search/農薬ガイドの見方.pdf)」の「３．注意事項：(1)、(2)、(3)、(4)－A」も合わせてお読み下さい。

〔品目特性〕

●他の殺菌剤とは全く異なる作用機構を持ち、いもち病、ごま葉枯病と穂枯れ、変色米の同時防除剤「ブラシン」と、ツマグロヨコバイ、ウンカ類、カメムシ類に速効的に効果を発揮する「トレボン」との混合剤で、出穂後の仕上防除剤として適しています。